銀座三井ビルディング

建物諸元(2020年12月現在)

所在 ————— 東京都中央区銀座 8 丁目 13 番 1 号

主用途事務所、ホテル敷地面積4,081.23 ㎡延床面積50,245.93 ㎡

階数 ———— 地上 25 階、地下 2 階、塔屋 2 階

竣工年月 ———2005 年 9 月

事業者·所有者 —— 三井不動産株式会社 設計会社 —— 株式会社松田平田設計

施工会社 三井住友建設・大成建設共同企業体管理会社 三井不動産ビルマネジメント株式会社

テナント数 ----10 社

(特定テナント3社 ホテル・東京電力エナジーパートナー・JA 三井リース)

- 三井不動産ファシリティーズ株式会社他

主な評価項目

I 一般管理事項

テナント、ホテル、ビル運営会社、技術管理者、関係協力会社が一体となり、省エネルギーに取り組むことで、新たな省エネルギーシステムの構築を実現させ、更なる性能向上への発展を目指す。

Ⅱ建物、設備性能に関する事項

空調機 CO₂濃度制御·冷却水ポンプのインバータ制御・パッケージ 空調機の台数制御・熱源台数制御の変更などの設備導入等。

Ⅲ運用に関する事項

自動制御並びに保守運用を最大限に活用する事によるエネルギー 管理を実施。

事業所の概要

銀座三井ビルディングの賃貸及びビル運営管理を行なっております。

<銀座三井ビルディング概要>

地上25階、地下2階建て。

うち地上 1 階~15 階は事務所であり、16 階~25 階はホテル(含む飲食店)からなる複合用途ビルです。

事業所における環境負荷低減の取組

【省エネルギーの取り組み】

①CO₂削減推進体制の確立

ビル全体での省エネルギー管理に向けて、テナント、ビル運営会社、技術管理者が一体となったCO₂削減推進会議を毎月開催し、エネルギー消費状況の把握とCO₂削減に向けた対策の立案、検討、効果検証を行更なる運用改善に取り組んでおります。

②オフィスとホテルの連携

オフィスとホテルの互いの環境を考慮しながら、PDCA を重ね運用改善に努めております。

【省エネルギー目標】

省エネルギー実現を目指し、BEMSデータによるエネルギーデータ解析を基に各種設備機器の高効率運用の取り組み、省エネ効果の高い改修工事の立案と実施により更なる省エネを目指します。

事業所外観写真



取組のイメージ図

銀座三井ビルCO2削減推進体制

